

みんなの身近な話題・行事・出来事などの情報を寄せ下さい。

深浦町総合戦略課 企画調整係
電話 74-2122

まちかどウォッキング

安全運転をお願いします

春の風が吹く中、春の交通安全街頭指導が役場前と十二湖駅前で行われました。

町安全協会交通安全指導隊、交通安全母の会の方たちが参加し、シートベルト、チャイルドシートの正しい着用の指導や、子供たちが安心して登校できるよう、ドライバーに安全運転を呼びかけました。



4/11



地域おこし協力隊が着任

地域おこし協力隊として浪岡敏勇（なみおかとしあ）さんが、深浦町に着任しました。地域おこし協力隊とは、地域外からの人材を受け入れ、地域活性化に向けた活動に取り組んでもらうものです。委嘱された浪岡さんは空き家の利活用を主に、地域の活性化に関する活動を行っていきます。

浪岡さんは「1年目は焦らず、まずは名前を覚えてもらえるよう、様々なことにチャレンジしていきたい」と抱負を述べられました。

4/11

日本海深浦サーモン水揚げ

大規模サーモン養殖事業に取り組む日本サーモンファーム㈱は、「日本海深浦サーモン」の水揚げを北金ヶ沢漁港で行いました。ふ化から中間養殖、海面養殖まで町内での一貫生産体制で成長したサーモン。この日は、大きな網で約3,800匹を次々と水揚げし、鮮度を保つため、すぐに活締め、血抜きと冷却を施して出荷されました。

これから全国各地に出荷され、皆さんに深浦産のサーモンを味わっていただくことになります。



4/25



追良瀬牧場で放牧

畜産農家の省力化や、繁殖牛の飼育コストの削減を目的とした放牧が、追良瀬牧場で行われました。

追良瀬牧場では、えさとなる草を求めて広い草地を歩き回ることで、健康で病気に強い丈夫な牛を育てようと、春から秋までの期間中、牧草地に放牧する「夏山冬里方式」で繁殖牛を育てています。今年は晴天に恵まれ、町内6軒の畜産農家から、親牛・子牛合わせて40頭が牧場に集合。個体確認を終えた牛たちは、柵が開けられると勢いよく走り出し、久しぶりの草地を元気に駆け回りました。

4/28



コバルトブルーに輝く青池

白神十二湖山開き

4月20日、観光シーズン幕開けを告げる「白神十二湖山開き」がアオーネ白神十二湖で行われました。約20人が出席した安全祈願祭では、観光関係者が奉獻神事を行い、世界自然遺産白神山地や十二湖・青池を訪れる観光客の安全と無事故を祈念しました。

その後、森の会のガイドとともに青池を散策。今年は晴れやかな青空の下、鮮やかなコバルトブルーに輝く青池に参加者は歓声を上げていました。

吉田町長は「訪れる方々に最高の状態の青池を見てほしい。また、昨年には十二湖振興戦略プランを策定したので、民間の方々と協力しながら地域づくりに取り組んでいきたい。」と、更なる期待を膨らませていました。

5月上旬からブナが芽吹き新緑の季節を迎える十二湖。心も体もリフレッシュでき、充実した1日を満喫しました。

